

令和4年度 事業報告

1. 事業の概要

令和4年度は昨年引き続き新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、ウクライナ情勢等を起因とする物価高騰が社会経済活動や市民生活に大きな影響を及ぼしました。

当シルバー人材センターを取り巻く状況は、コロナ禍で中止されていた学校開放事業や各種イベントの再開、除草や除雪依頼の減少からの復活等により、前年より事業量を増やすことができました。

また、活動状況並びに会員の動向を見ますと、コロナの感染拡大防止から入会促進イベント、地区ごとの講習会やボランティア活動は今年も中止といたしました。新会員の入会促進や会員への慰留と就業の提供を積極的に行い、会員の減少を食い止め、若干の増員をすることができました。

人口減少や超高齢化が進む中、シルバー人材センターに対する期待は大きく、それに応えるためには会員の拡大が不可欠であり、今後においても会員・役員・事務局員が一丸となり、会員の拡大と退会の防止に取り組まなければなりません。

安全管理面では人身にかかわる大きな事故はありませんでしたが、年度早々の事故が発生し、その後も例年になく多くの事故が起きたことから、「慣れ・油断・過信はありませんか」と会員の皆さんに訴え、今後も「安全はすべてに優先する」を合言葉に、「自分の安全は自分で守る」を会員相互で確認し合い、さらなる安全就業に努めてまいります。

以下その現状についてご報告します。

2. 事業の実施内容

(1) 事業の普及啓発

- ① 今年度も旭川市折込み広告協同組合のご厚意により、「シルバー情報紙」73,370部を北海道新聞の朝刊に折込み各戸に配布、新会員の入会促進と就業拡大に努めました。
- ② 会報「シルバー旭川」の58・59号を7月と1月に発行、合計1,680部を全会員と関係機関に配布、また会員情報を4・7・10・1月の4回作成し会員に配布、情報発信を図りました。また例年配布しているカレンダーは1,500部を製作し、会員や関係企業、地区住民センター、公民館、賛助会員に会報と同時に配布し、宣伝に努めました。
- ③ 毎年10月を中心に啓発宣伝月間と位置付け、各地区で「地区センター等の除草や剪定、ゴミ拾い」などのボランティア活動は今年も中止としました。例年、秋の全国交通安全運動に合わせて実施されるセンター主催「交通安全旗波運動」につきましては、感染対策を行いながら3年ぶりに120名の参加をいただき実施いたしました。
- ④ パンフレット・リーフレットやカレンダー・ポスター等を企業や公的施設に常設配置や配布、特に大手スーパーの一部の店舗内にポスター掲示を実現するなど、シルバー事業に対する認知度アップに努めました。
- ⑤ 旭川市が発行する、こうほう旭川市民「あさひぼし」や「労政だより」等にシルバー情報を掲載していただき、情報発信に努めました。

- ⑥ その他、会員並びに就業拡大に向けた新たなセミナー等の企画は中止といたしましたが、仮受付で未登録の方へのハガキによる入会依頼を送付、また旭川西イオン入り口では会員募集のティッシュ配布やシルバーPRビデオを放映するなど、積極的な宣伝活動に努力しました。

(2) 会員組織の確立

- ① ロコミ勧誘活動の一環として、会員の皆さんへ新会員紹介の依頼文を送付し、新会員の入会促進を図りました。
- ② 女性の会「かたくりの会」推進委員会が中心となり、昨年に引き続き、コロナ禍、外出を自粛し各家庭内での趣味を生かし作成した手づくり品を持ち寄り、感染対策を行いながら展示会を催し、会員相互の交流で楽しいひと時を過ごしました。
- ③ 地区班会議や会員相互の連帯と事務局との意思の疎通を図るため企画する研修会・講習会、ボランティア活動は今年も中止としました。

(3) 就業機会の拡充

- ① 「自ら開拓、自ら就業」を合言葉に就業拡大に努めましたが、地方財政事情が厳しい中ではありますが、公共の請負は前年並み確保でき、また昨年自然環境により減額となった除草と除雪については、今年度一定程度の増額が図られました。
しかし、派遣事業につきましては、派遣先の倒産等により減額となり、トータルで15,000千円程度の増額となりました。
- ② 民間企業に対してパンフレット、ポスター等を持ち込、掲示等を依頼し、シルバー事業の普及啓発と就業機会の拡大に努力しました。

(4) 安全就業の推進

- ① 「安全はすべてに優先する」「健康第一」を合言葉に会員一同が安全就業に努めました。
- ② 安全委員会の「事故措置審議会」を開催し「事故を起こした場合のペナルティ」について議論し、各種事故の分析や検証を行い、事故の危険予知と撲滅に努力しました。
- ③ 安全パトロールを行い、就業中の会員相互の安全声掛けを励行し、また熱中症など健康に関する情報を提供すると共に、蜂刺され対策など具体的な安全就業に努めました。
- ④ 屋外作業会員に事故防止の為の安全チョッキを購入・配布し、安全就業に努めました。

(5) 財政の基盤強化

- ① 事務局組織の活性化を図るとともに、情報の共有や交換、職員相互の連携強化に努め、公益性と収益性のバランスのとれた運営に努力しました。
- ② 事業運営への努力と事務的経費の節減に努力しました。
- ③ 令和5年10月から実施予定で、シルバー事業に重大な影響が予想される「インボイス制度」に向けて、「会員情報」等に掲載するなど、会員への周知に努めました。
- ④ 受注の管理については、未収金防止のため、支払を拒む相手方に対し徹底した連絡を取り続け、督促状を送付、訴訟も辞さずの強い姿勢であたり、未収金の解消を実現し、一定の成果を上げました。
- ⑤ 関連する行政機関と情報交換をして現状を訴えるとともに、補助金の確保や事務所移転に向けた要請活動を行いました。

3. 経過の概要

経 過 報 告

月 日	内 容
4月 7日	医大構内環境整備業務打合せ
11日	平和通維持管理業務打合せ(班会議)
13日	児童遊園等維持管理業務打合せ
20日	第1回 新会員研修
26日	年度末監査
26日	シルバー議連総会出席
27日	ドリームランドほか巡回点検業務打合せ
5月 6日	第1回 理事会
12日	市営墓地便所清掃業務打合せ
18日	第2回 新会員研修
23日	事務局会議(定時総会)
26日	令和4年度 定時総会
30日	草刈業務安全講習会
6月 1日	道シ連 第1回理事会
3日	市経済部監査
8日	第1回 編集会議
14日	第2回 理事会
15日	第3回 新会員研修
16日	道シ連 定時総会
21日	第2回 編集会議
23日	全シ協 定時総会
25日	事故対応
30日	事故対応(事務局会議)
7月 7日	道シ連 事務局長会議
8日	理事長事故対応
12日	第1回 安全委員会
15日	理事長事故対応
20日	第4回 新会員研修
25日	安全パトロール
8月 16日	職員辞令交付式
17日	第5回 新会員研修
24日	道シ連 第1回三役会議
25日	道シ連 安全・就業推進委員会(オンライン)
9月 1日	道シ連 役員研修会
8日	「かたくりの会」(女性の会)
20日	第3回 理事会
21日	第6回 新会員研修
22日	全シ協 金子会長来旭対応
27日	交通安全旗波運動

月 日	内 容
10月13日	道シ連 第2回理事会
19日	第7回 新会員研修
25日	第1回 就業開拓推進・適正化検討委員会
26日	道シ連 個別訪問指導(労働局指導)
26日	旭川市 副市長に現状報告
11月 1日	中間監査
16日	第8回 新会員研修
18日	第2回 安全委員会
12月 2日	第4回 理事会
14日	各支所・地区センター等へのカレンダー配布
15日	ドリコ挨拶廻り
21日	第9回 新会員研修
22日	事務局会議(各研修復命、後期事務分担)
29日	仕事納め
1月 5日	仕事始め
13日	中島監事と打合せ(インボイス制度)
17日	福祉施設との打合せ
18日	第10回 新会員研修
20日	三役会議(予算)
24日	第1回 事故措置審議会
26日	道シ連 第2回三役会議
2月 1日	事業所車庫雪下ろし視察
15日	第11回 新会員研修
15日	道シ連 安全就業指導者会議
21日	道公益法人グループ立入検査
3月 1日	道シ連 理事長会議
7日	第5回 理事会
10日	第1回 役員候補者選考委員会
14日	第3回 安全委員会
15日	第12回 新会員研修
16日	道シ連 第3回理事会
16日	「かたくりの会」(女性の会)
29日	平和通維持管理業務(放置自転車調査等)打合せ
30日	平和通維持管理業務(駅前広場清掃)打合せ
31日	平和通維持管理業務(巡回班)打合せ

4. 事業実績

(1) 会員登録状況

令和5年3月末日現在

会員数		会 員 年 令 別				
		60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
男	605	0	19	81	179	326
女	242	0	13	34	69	126
計	847	0	32	115	248	452
前年同期	832	0	32	131	262	423

(2) 事業別実態

内訳 発注先		受注件数	就 業 延実人員	就 業 延日人員	総 事 業 実 績			
					配 分 金	事 務 費	原材料費等	計
累 計	公 共	95	2,934	19,468	82,630,715	13,160,448	6,545,948	102,337,111
	民間事業所	1,147	3,748	12,010	52,186,815	5,298,153	1,736,244	59,221,212
	一般家庭	5,700	10,037	19,743	62,487,783	5,656,791	2,715,174	70,859,748
	独自事業	2	24	94	284,600	21,656	4,927	311,183
	計	6,944	16,743	51,315	197,589,913	24,137,048	11,002,293	232,729,254
前 年 同 期		6,593	16,381	46,013	181,534,969	25,732,190	9,865,904	217,133,063

(3) 職種別就業実績

内訳 職 群		会 員 の 年 令 別 ・ 希 望 職 種					事 業 実 績				
		60未満	60～64	65～69	70～74	75以上	計	受注件数	就業延実人員	就業延日人員	総 事 業 費
1	技 術 群	0	2	2	1	6	11	20	52	177	617,723
2	技 能 群	0	1	4	19	30	54	882	1,446	1,694	11,249,128
3	事 務 群	0	7	15	16	19	57	93	104	382	846,375
4	管 理 群	0	0	8	7	27	42	5	1,025	10,323	25,426,648
5	折衝外交群	0	2	4	4	9	19	1	5	24	107,800
6	一般作業群	0	12	58	147	271	488	5,634	13,218	34,938	183,201,901
7	サービス群	0	8	24	54	90	176	309	893	3,777	11,279,679
8	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		0	32	115	248	452	847	6,944	16,743	51,315	232,729,254
前 年 同 期		1	32	114	262	423	832	6,593	16,381	46,013	217,133,063

(4) 月別の状況

月別	月末現在 会員数	受注件数	就業 実人員	就業 延日人員	総合事業実績			
					配分金	材料費等	事務費	合計
4月	817	634	372	3,130	10,808,008	1,081,734	717,464	12,607,206
5月	821	754	53	4,086	18,649,346	907,093	1,138,665	20,695,104
6月	826	921	25	5,256	25,769,774	1,296,971	1,597,363	28,664,108
7月	832	894	18	5,529	28,832,718	2,160,635	1,803,631	32,796,984
8月	737	754	12	4,629	23,162,941	1,404,877	1,366,967	25,934,785
9月	840	675	20	4,544	22,288,641	1,207,978	1,984,717	25,481,336
10月	847	852	27	4,190	18,646,418	1,026,065	2,367,532	22,040,015
11月	850	406	9	3,150	11,526,325	782,235	883,843	13,192,403
12月	851	419	22	5,314	10,790,961	338,956	1,024,405	12,154,322
1月	859	288	13	5,134	10,981,754	356,038	1,948,771	13,286,563
2月	854	252	9	4,412	10,208,072	204,118	1,975,673	12,387,863
3月	847	95	7	1,941	5,924,955	235,593	7,328,017	13,488,565
累計		6,944	587	51,315	197,589,913	11,002,293	24,137,048	232,729,254